

笠間市の新魅力発信♪

～SNSや動画を使って笠間市の魅力を発信しています～

NEW 笠間市立図書館で Twitterをはじめました!

図書館の情報をいち早くお届けするために、各館でTwitterをはじめました。イベント情報・予約情報・資料情報・地域情報などをそれぞれの図書館でつぶやいています。情報収集のひとつとして、ぜひご利用ください。



<各館アカウント> 友部図書館プロフィールページ
 名前：笠間図書館 アカウント名：kasama_klib
 名前：友部図書館 アカウント名：tomobe_klib
 名前：岩間図書館 アカウント名：iwama_klib
 ※インターネットで「Twitter ○○図書館」と検索すると見つかります。

【問合せ】笠間図書館 TEL0296-72-5046
 友部図書館 TEL0296-78-1200
 岩間図書館 TEL0299-45-2082

また、観光イベントや地場産業、地域の伝統文化を紹介する「笠間チャンネル」(動画配信ページ)や、「笠間市公式フェイスブック」・「笠間ファン倶楽部フェイスブック」などでも身近な話題から観光情報までさまざまな情報を公開しています。ぜひ、ご覧ください。



<http://www.city.kasama.lg.jp/channel>



笠間市公式フェイスブック

<http://www.facebook.com/kasama.city>



笠間ファン倶楽部フェイスブック

<http://www.facebook.com/kasamafan>



【問合せ】秘書課(内線226)



地産地消=食べて、かさま応援!

グルメイトが行く

【今月の訪問先】
 手作りジャム加工
楽農工房
 (笠間市本戸)

地産地消メニューで食卓を彩ることで、地域農業を応援する「笠間グルメイト」が、農家を訪問して、生産現場をレポートします。この記事に関するお問合せは、農政課(内線527)へ。

Q&A(グルメイトから楽農工房スタッフに聞きました)

Q1 楽農工房の経営について教えてください。

A1 米や野菜を生産していた農家の主婦が市の公募により加工を始め、現在12年目になります。洋菓子店グリユイエールの根本さんを顧問に迎え、アドバイスをいただけることはとても心強いです。原料の仕入れから納品までのすべてを5人でやっています。今では、スタッフが家族のような存在です。

Q2 ジャムの種類はどれくらいあるのですか。

A2 初めはいちごジャム1種類でスタートしましたが、現在はりんご、ブルーベリー、梅、ヤーコンとももの香り、真っ赤な主役たち(りんご、トマト、にんじん)、栗、ゆずが加わり8種類に増えました。平成17年には茨城県農産加工品コンクールで、ブルーベリーのジャムが最優秀賞を受賞し、とても励みになりました。また、平成22年には「かさまの粹」の認証も受けたんですよ。

Q3 ピンのデザインもかわいいですね。

A3 まず、手にとってもらうためのきっかけになりますよね。贈答用の箱も大小揃え、デザインも幅広い用途に使えるようにしてあるんですよ。

Q4 (試食をして)味がまろやかでおいしい!こだわりはなんですか。

A4 手作りにこだわり、すべての工程を手作業で行っていて、種類によっては刻んで食感を残すなど工夫をしています。特に、原料は栽培から手がけているもののほか、安心な市内産を使用しています。ジャムを練りこんだパンや、梅ソースを使った肉料理など、市内一部の学校給食にも使われていて、子供たちにも喜んで食べてもらっているんですよ。

インタビューにご協力いただきありがとうございました。

【今月のグルメイト】

かわかみ ゆみこ ながた じゅんこ たけい ようこ
 川上 由美子さん(左) 永田 順子さん(中) 武井 陽子さん(右)



(左から)
 すずき 鈴木せつ子さん
 あおき さちこ 青木幸子さん
 かるべしずこ 軽部静子さん
 あおき らんご 青木蘭子さん
 すずき 鈴木かつ子さん(代表)

楽農工房のジャムは、「笠間クラインガルテン直売所」や「笠間工芸の丘」などで販売中。内容量は150gで、季節限定の栗は630円、ゆずは525円、その他は420円。



ブルーベリージャムの加工風景